

現行計画における指標設定の現状

1 現行計画の構造

(1) 望ましい環境都市の姿

- ・環境基本条例における基本理念及び施策の基本方針を受け、千葉市の望ましい環境都市の姿を文章にしたもの。

(2) 目指す環境像

- ・望ましい環境都市の姿の実現に向け、分野ごとの都市像を文章にしたもの。

(3) 基本目標

- ・目指す環境像の実現に向けて設定した定性的な目標。

2 指標の設定状況

(1) 定量目標

- ・基本目標の進捗状況を把握するため数値目標が**ある**指標として基本目標に設定した指標。

- ・指標数値が、数値目標を達成しているか判断する。

(例：温室効果ガス排出量、一般廃棄物の再生利用率等)

(2) 点検評価指標

- ・基本目標の進捗状況を把握するため、数値目標が**ない**指標として基本目標に設定した指標

- ・指標数値の推移から改善傾向にあるかあるかどうか判断する。

(例：公共交通機関利用者数、一般廃棄物最終処分量、屋上緑化助成件数等)

(3) 環境目標値

- ・上記指標の他に、大気・水質・騒音・有害化学物質・地下水・土壌の項目に関しては、国が定める環境基準を参考に、千葉市の環境として達成すべき目標としての、それぞれの項目に「環境目標値」を設定している。また、環境目標値の達成を定量目標として位置付けてもいる。

3 計画の進行管理方法

(1) 望ましい環境都市の姿の達成状況

- ・明確な規定なし。

(2) 環境像の達成状況

- ・定期的な市民意見調査の検討及び基本目標の達成状況からの文書による定性評価。

(3) 基本目標の達成状況

- ・定量目標の達成状況、及び点検評価指標の改善計画にあるかを基本目標ごとに集約して判断。